

2010年10月期 第2四半期 決算説明会

東日本ハウス株式会社



東日本ハウス

代表取締役社長 成田 和幸

2010年7月27日

JASDAQ 1873

1. 2010年10月期第2四半期決算業績
2. 事業環境
3. 2010年10月期下期重点実施事項
4. 2010年10月期業績見通し
5. 質疑応答

2010年10月期 第2四半期 決算業績

2010年10月期 第2四半期 連結業績

| (単位:百万円) | 10年10月期 第2四半期実績 | 10年10月期 第2四半期当初計画 | 計画対比 | 09年10月期 第2四半期実績 | 前年同期比 |
|----------|--------------------|----------------------|--------|--------------------|--------|
| 売上高 | 19,896 | 17,060 | +2,836 | 20,166 | ▲270 |
| 営業利益 | ▲501 | ▲1,830 | +1,329 | ▲1,321 | +820 |
| 経常利益 | ▲860 | ▲2,260 | +1,400 | ▲1,751 | +891 |
| 当期純利益 | ▲986 | ▲2,450 | +1,464 | ▲1,995 | +1,009 |

■上半期の事業環境

経済政策の効果や輸出に牽引された生産回復など一部に明るい兆しがあるものの
なお企業収益低調、南欧諸国の財政問題による信用不安など、不透明な状況。

■売上高 : 前年同期比▲2.7億円

(計画比+28億円～工事進行基準効果及びホテル等決算期変更による)

■営業利益: 前年同期比+8.2億円

粗利益率 3.6ポイント改善+7億円、経費削減▲1億円

2010年10月期 第2四半期 セグメント別業績

| (単位:百万円) | 10年10月期 第2四半期実績 | | 09年10月期 第2四半期実績 | | 前年同期比 | |
|----------|--------------------|------|--------------------|--------|-------|------|
| | 売上高 | 営業利益 | 売上高 | 営業利益 | 売上高 | 営業利益 |
| 住宅事業 | 15,468 | ▲262 | 16,106 | ▲1,071 | ▲638 | +809 |
| ホテル事業 | 3,996 | 140 | 3,665 | 176 | +331 | ▲36 |
| その他 | 489 | 6 | 417 | ▲38 | +72 | +44 |
| 消去又は全社 | ▲58 | ▲384 | ▲23 | ▲388 | - | +4 |
| 合計 | 19,896 | ▲501 | 20,166 | ▲1,321 | ▲270 | +820 |

■住宅事業(前年同期比):売上高▲6.3億円、営業利益+8億円

期首受注残▲38億円、工事進行基準効果・売上+29億円・営業利益+8億円

■ホテル事業(同):売上高+3.3億円、営業利益▲0.3億円

決算期変更(ホテルは計算期間7ヶ月)による売上増、経費増

■その他(同):売上高+0.7億円、営業利益+0.4億円

ビール事業は上期営業黒字

2010年10月期 第2四半期 東日本ハウス単体業績



| (単位:百万円) | 10年10月期 第2四半期実績 | 10年10月期 第2四半期当初計画 | 計画対比 | 09年10月期 第2四半期実績 | 前年同期比 |
|----------|--------------------|----------------------|--------|--------------------|--------|
| 売上高 | 15,358 | 12,360 | +2,998 | 15,707 | ▲349 |
| 営業利益 | ▲400 | ▲1,830 | +1,430 | ▲1,240 | +840 |
| 経常利益 | ▲780 | ▲2,240 | +1,460 | ▲1,715 | +935 |
| 当期純利益 | ▲879 | ▲2,400 | +1,521 | ▲1,900 | +1,021 |

■収益対策の上期実績

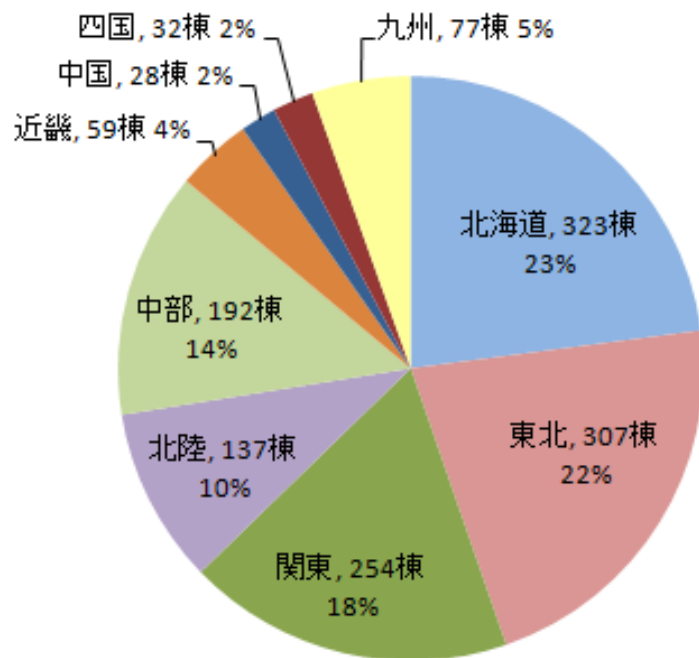
- ・粗利益率 前期26.6%⇒当期29.9% 3.3ポイント改善
(粗利益額 前期41.7億円⇒当期45.9億円)
- ・経費削減 前期54.1億円⇒当期49.9億円 ▲4億円削減

上半期の営業赤字要因

■ 上半期の赤字について～決算期(10月期)に起因する、売上高の下期集中について
 積雪のある北海道、東北地区の売上高シェア(社内シェア約45%)が高く、春先に着工するため
 売上高は下期に集中(工事完成は、着工後3～4ヶ月後)

過去の下期完工割合: 07年63%、08年70%、09年64%、(10年予想67%)

※当社完工棟数地域別シェア(2009年10月期実績)



※過去3年間の半期別業績と当期業績予想(単体)

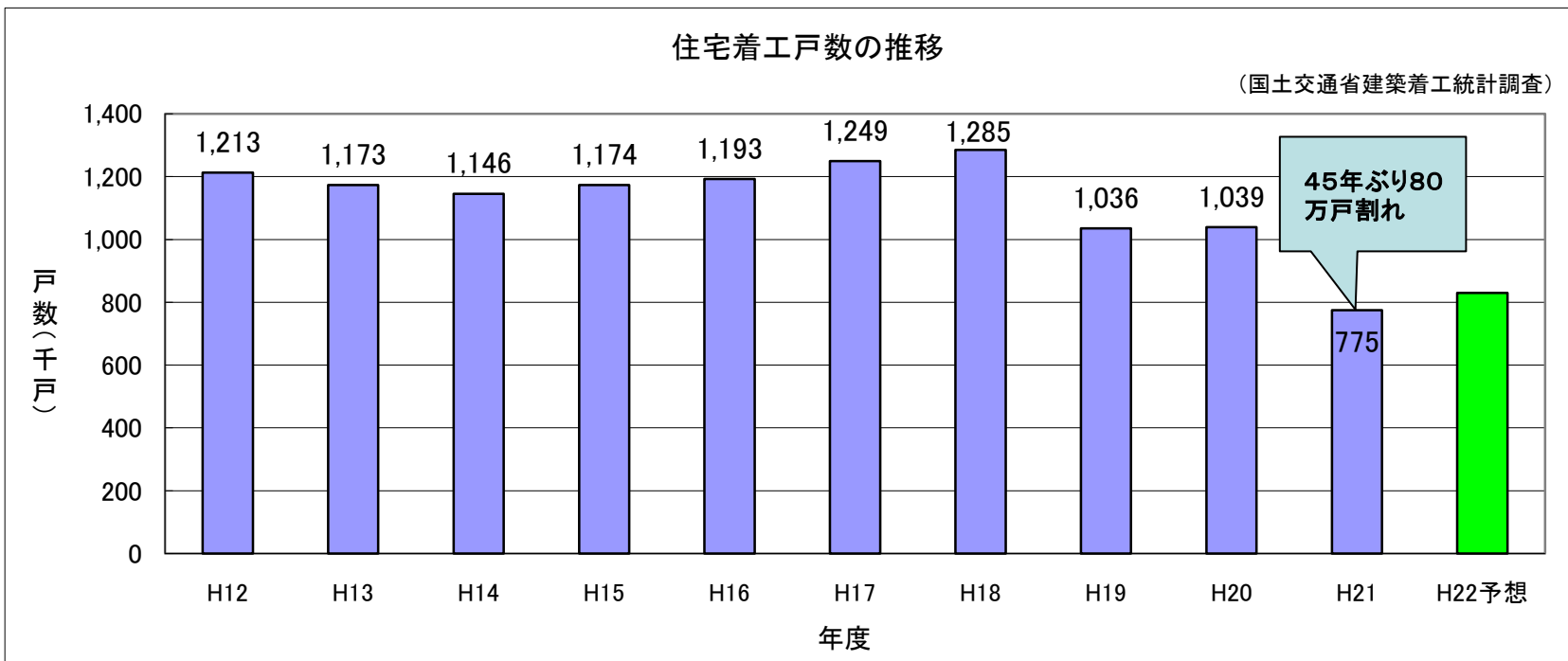
| (単位:百万円) | | 完工高 | 上下構成 |
|---------------|---------|--------|------|
| '07.10期 | 中間(上半期) | 18,918 | 37% |
| | (下半期) | 32,442 | 63% |
| | 期末(通期) | 51,360 | - |
| '08.10期 | 中間(上半期) | 14,985 | 30% |
| | (下半期) | 35,333 | 70% |
| | 期末(通期) | 50,318 | - |
| '09.10期 | 中間(上半期) | 14,364 | 36% |
| | (下半期) | 25,289 | 64% |
| | 期末(通期) | 39,653 | - |
| '10.10期 予想 | 中間(上半期) | 13,451 | 33% |
| | (下半期) | 27,140 | 67% |
| | 期末(通期) | 40,591 | - |

事業環境

■景気は、企業業績が回復するなど持ち直し基調にある一方、経済環境は依然厳しい状況

■住宅産業は、昨年度77万戸から、若干増の80万戸前半程度と依然低水準

本格回復までには
なお時間を要す



(単位:百万円)

■最近の当社建物受注状況

上期は前年とほぼ同水準。
下期に入り増加傾向。

| 上期(11月~4月) | | | 下期(5月~7月)ラップ | | |
|------------|--------|-------|--------------|-------|--------|
| 当期 | 前期 | 増減 | 当期 | 前期 | 増減 |
| 17,223 | 17,349 | ▲0.7% | 8,996 | 7,867 | +14.4% |

2010年10月期下期重点実施事項

①営業力

P11

■ショールーム「華ぷらざ」の展開

②商品力

P12~P13

■新商品「華プレミアム」発売(8月予定)

■長期優良住宅先導事業(国交省)採択

③提案力

P14

■キッズデザイン賞 受賞

④新規事業

P15

■環境事業部の発足(2010年5月)

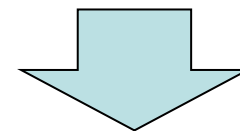
⑤マンション事業

P16~P17

■マンション「ワザック東村山」の販売

■函館マンションプロジェクト

「思想営業」強化
価格ではなく価値の訴求



東日本ハウスブランド
の浸透

※全国CM展開も計画

ショールーム「華ぷらざ」の展開

- ・全員営業体制～店長同席、技術担当からのプレゼンテーション
- ・ショールーム営業の確立～折衝、現場案内、提案プラン、クロージングを「華ぷらざ」で実施
- ・全国22カ所に開設済⇒1年以内に56カ所開設へ

体感してみても納得 ▶ 新しい暮らしをイメージしながら体験できます

話題のIHキッチンヒーターで料理に挑戦

オール電化の広がりとともに、すっかりキッチンの定番となってきたIHキッチンヒーター。使い勝手などのようなものか、料理教室の場で体験してみることができます。新しいキッチンでは、新しいレパートリーに挑戦したいですね。



わぁーい！お母さんとお料理に挑戦！



見て触れて
実感

▶ 間取りや外観、建材・設備を確かめられます



3D画像でプランや仕上げを確認

平面に描かれた図面を元に立体である建物のイメージを描くのは、なかなか難しいこと。思い違いの心配もあります。華ぷらざでは3D画像のプレゼンテーション装置を通じて、プランや仕上げを立体的にご覧いただけます。



全国22カ所に「華ぷらざ」がございます。

札幌・釧路・旭川・苫小牧・函館・八戸・秋田・山形・福島・郡山・宇都宮
水戸・新潟・長岡・金沢・静岡・名古屋・四日市・姫路・大阪南・高松・鹿児島

新商品「華プレミアム」発売(8月予定)

・「華プレミアム」=価値を引き上げ、販売価格引き下げ



- ①丈夫で長持ち木造住宅
「檜」「骨太」「長期優良住宅」「構造躯体60年保証システム」
- ②地震に強い
「新木造スrong工法」「耐震等級3の設計」
- ③冬暖かく、夏涼しい
「温熱環境等級4(次世代省エネルギー基準)」
- ④安心・安全・健康・快適
「1メートルモジュール」「省令準耐火構造」「オール電化」「快適設備」
「家庭用エルセ」
- ⑤心のこもった家づくり
「東友会・棟梁会・直営工事」「高品質・責任施工」
※下線は新商品の仕様改善項目

長期優良住宅先導事業(国交省)採択

- ・採択商品:「住まい上手を育むコンシェルジュ・システム - II」
- ・補助金対象:79棟(200万円/1棟)・・前回採択86棟は完売



耐久・耐震性能

- ①100年基礎
- ②新木造ストロング工法
+BOXシステム
- ③省令準耐火構造
- ④高耐久防錆処理接合金物の採用
- ⑤点検配慮
- ⑥国産材100%

コンシェルジュ・システム-II

- ①巡回サービス
- ②住まいのお手入れ教室
- ③住まいのかわら版
- ④住宅履歴情報管理システム
- ⑤修繕積立金制度

省エネルギー性能

- ①CASBEE
-住まい(戸建)評価
- ②地域性を考慮した
パッシブ設計手法

キッズデザイン賞 受賞



当社は、キッズデザイン協議会が主催する「第4回キッズデザイン賞 フューチャープロダクツ部門」を受賞

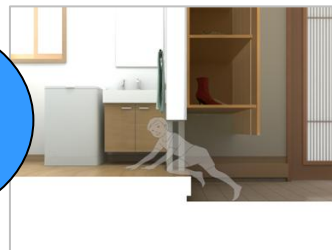
《開発コンセプト》

幼児期このトンネルは「のぞく・くぐる」等空想を掻きたてる道具であり、少年期は成育の道具となります。このトンネルの持つ繋がりは古来日本の住居に有った襖や欄間越しの人間関係を再現したものであり、子供達はこのトンネルを通じ色々な状況と繋がる事で相手を思いやる心や状況判断力を養います。トンネルは生活シーンから考えた適所に配置し、形状は最低限のプライバシー確保の為「まわりこむ・くぐる」等の配慮を行っています。

おかえり
トンネル



泥んこ
トンネル



ママには
内緒だよ
トンネル



※「フューチャープロダクツ部門」とは？子供の健全な育成、五感や感性の発達に寄与する製品、施設などのハードの開発に対するもの

環境事業部の発足(2010年5月)

【事業展開】



提案1 水、本来の力を取り戻させるe~みず

活水

水資源には本来、溶解力や浸透力など多様な特性が備わっています。そのポテンシャルを活性化させ仕事する水「e~みず」によるメリットをご提案します。



提案2 手軽に施工できる断熱新素材

断熱

建築物の断熱性を高めればエネルギーコストの削減は確実ですが、施工に手間がかかるのは避けたいものです。手軽な施工で断熱性をぐんと引き上げる方策をご提案します。

環境事業部からのエコ・省エネ提案

提案3 温暖化対策に不可欠の設備を取り入れる

節電

地球温暖化対策として、二酸化炭素(CO₂)の排出削減に一定の目標が掲げられています。目標達成に向けて、省エネ・創エネの最新設備の導入をご提案します。



提案4 自然の力で熱環境を改善

緑化

日射の遮へいや蒸散作用を通じて、緑は周辺に涼しさをもたらす。熱環境を改善します。ヒートアイランド対策に対応し、意匠性も考慮した緑の資産をご提案します。



- ・エコ、省エネ、CO2削減(国策)に対応=環境配慮商品の販売
- ・大規模建築物(工場、商業ビルなど)への環境提案

本来の「仕事する水」につくり変える活水装置

エコロジーな水 e~みず

設備の保全・延命に効果

低イニシャルコスト

低ランニングコスト

宇宙航空研究開発機構(JAXA)ライセンス許諾

ロケット開発で培われた最先端の断熱技術

宇宙の技術を暮らしの中へ

快適な空間を作りだす

断熱性の高い特殊セラミックを塗料化

マンション「ワザック東村山」の販売

・2010年6月竣工済み:全51戸中39戸契約済み



- ①70年定期借地権付分譲マンション
- ②2010年8月～引渡し開始
- ③最多販売価格帯:
2,700万円台～2,800万円台

函館マンションプロジェクト

- ・仮称「ワザック函館・五稜郭」
- ・2011年 春 着工予定 (ミヤビコート①)



■プロジェクト概要

名称：(仮称)ワザック函館・五稜郭

建築予定地：函館市梁川町
(西武デパート駐車場跡地)

建物概要：総戸数 256戸

：地上18階建、3棟

～ミヤビコート①100戸

～タクミコート 50戸

～ミヤビコート②106戸

最多販売価格帯：2,500～2,600万円

2010年10月期業績見通し

2010年10月期 連結業績見通し

| (単位:百万円) | 10年10月期 予想(修正後) | 10年10月期 予想(当初) | 当初予想対比 | | 09年10月期 実績 | 前年対比 | |
|----------|--------------------|-------------------|--------|-------|---------------|--------|---------|
| | | | 金額 | % | | 金額 | % |
| 売上高 | 52,100 | 51,960 | +140 | +0.3% | 52,637 | ▲537 | ▲1.0% |
| 営業利益 | 4,100 | 3,900 | +200 | +5.1% | 2,574 | +1,526 | +59.3% |
| 経常利益 | 3,300 | 3,100 | +200 | +6.5% | 1,699 | +1,601 | +94.2% |
| 当期純利益 | 2,860 | 2,680 | +180 | +6.7% | 1,353 | +1,507 | +111.4% |

・3期連続黒字予想・・・全事業営業黒字予想

当期利益 前期1,353百万円⇒当期予想2,860百万円

・営業利益率 前期4.8%⇒当期予想7.8%

・・・中期目標7%の達成を見込む

2010年10月期 東日本ハウス単体業績見通し



| (単位:百万円) | 10年10月期 予想(修正後) | 10年10月期 予想(当初) | 当初予想対比 | | 09年10月期 実績 | 前年対比 | |
|----------|--------------------|-------------------|--------|-------|---------------|--------|---------|
| | | | 金額 | % | | 金額 | % |
| 売上高 | 43,400 | 43,520 | ▲120 | ▲0.3% | 44,212 | ▲812 | ▲1.8% |
| 営業利益 | 3,600 | 3,440 | +160 | +4.7% | 2,386 | +1,214 | +50.9% |
| 経常利益 | 2,840 | 2,670 | +170 | +6.4% | 1,444 | +1,396 | +96.7% |
| 当期純利益 | 2,470 | 2,300 | +170 | +7.4% | 1,009 | +1,461 | +144.8% |
| 受注棟数 | 1,325棟 | 1,325棟 | 0 | — | 1,271 | +54棟 | +4.2% |
| 完工棟数 | 1,375棟 | 1,375棟 | 0 | — | 1,409 | ▲34棟 | ▲2.4% |

■売上高

期首受注残より207億円、当期受注より183億円(内178億円確保済み)

■コスト削減

原価～上期完工粗利益率3.3ポイント改善。下期完工個別現場予算は既に決定

経費～上期前年対比4億円削減済み。下期も同様4億円削減見込み

■営業利益

通期予想36億円 前年対比+12億円

財務目標

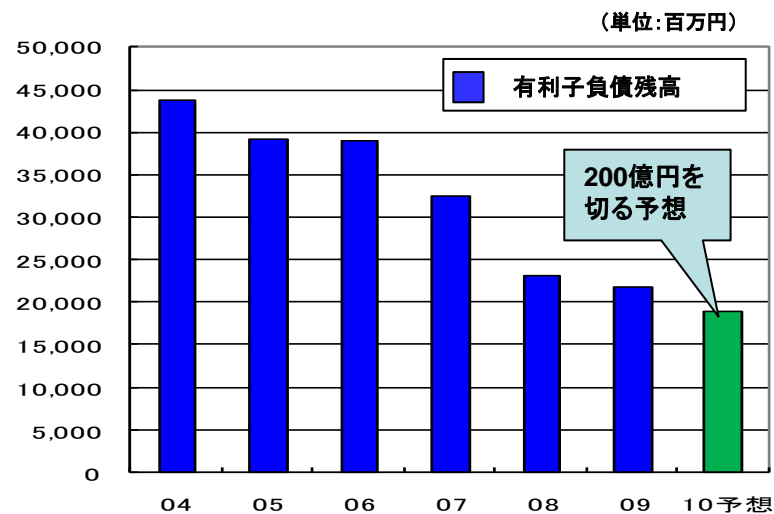
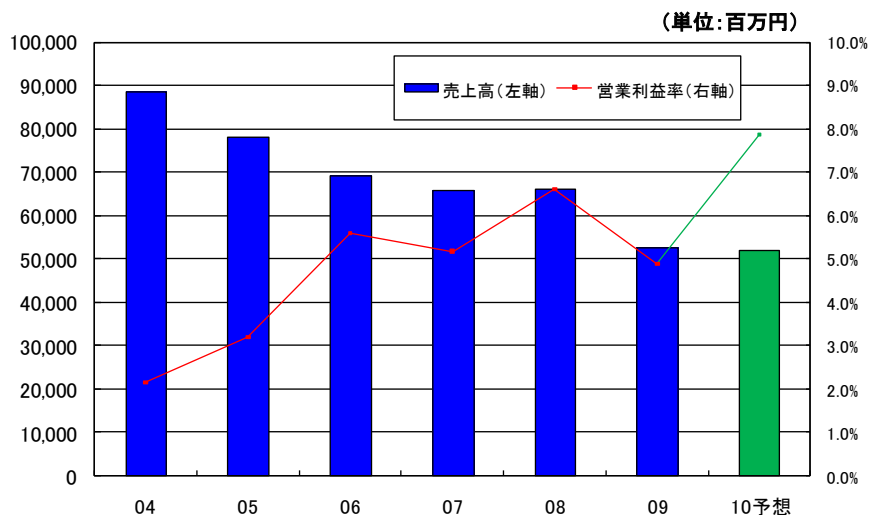
・営業利益率7%の確保

・有利子負債(実質)ゼロへ

(単位:百万円、%)

【ご参考】
主要ハウスメーカー
との財務比較

| CODE | 社名 | 市場 | 決算期 | 売上高 | 営業利益 | 営業利益率 |
|------|---------|----------------|-----------|-----------|---------|--------|
| 1873 | 東日本ハウス | JASDAQ | (09/10実績) | 52,637 | 2,574 | 4.90% |
| | | | (10/10予想) | 52,100 | 4,100 | 7.87% |
| 1925 | 大和ハウス工業 | 東証1部・大証1部 | (10/03実績) | 1,609,883 | 62,714 | 3.90% |
| 1928 | 積水ハウス | 東証1部・大証1部・名証1部 | (10/01実績) | 1,353,186 | -38,754 | -2.86% |
| 1911 | 住友林業 | 東証1部・大証1部 | (10/03実績) | 723,923 | 9,747 | 1.35% |
| 1722 | ミサワホーム | 東証1部・大証1部・名証1部 | (10/03実績) | 353,620 | 8,725 | 2.47% |
| 1924 | パナホーム | 東証1部・大証1部 | (10/03実績) | 260,388 | 5,343 | 2.05% |
| 1868 | 三井ホーム | 東証1部 | (10/03実績) | 209,924 | 3,639 | 1.73% |



- 株主配当

2008年10月期(実績) 2円配当

2009年10月期(実績) 2円配当

2010年10月期(予想) 3円配当

- 優先株式

| | 発行残高 | 備 考 |
|--------|------|---|
| A種優先株式 | 20億円 | ・当初発行20億円 ・発行株式数10,000,000株(1株200円) |
| B種優先株式 | 30億円 | ・当初発行40億円 ・発行株式数3,000,000株(1株1,000円) |

今後の方針

今期以降も、株主配当を継続し、同時に自己資本の充実を図りながら早期に優先株式の取得・消却を継続実施していきます。

資料

- 社名 **東日本ハウス株式会社**
- 所在地 (盛岡本社) 岩手県盛岡市長田町2番20号
(東京本社) 東京都千代田区飯田橋4丁目3番8
- 創業 昭和44年2月13日
- 株式 昭和63年8月 店頭登録(現ジャスダック上場)コード1873
- 資本金 38億7,337万円
- 決算期 10月31日
- 連結子会社6社 関係会社1社
- 連結従業員数 1,620名
 - ・東日本ハウス 1,264名
 - ・ホテル東日本 274名
 - ・東日本ウッドワークス北海道 33名
 - ・東日本ウッドワークス中部 29名
 - ・東京工務店 2名
 - ・銀河高原ビール 18名
- 弊社店舗数 支店・営業所77カ所、モデルハウス112カ所

会社概要(連結子会社)



(単位:百万円)

| 会社名 | 事業内容 | 資本金 | 決算期 |
|------------------------|---------------------|-----|------|
| ホテル東日本 | ホテル・レジャー 施設の運営管理 | 83 | ※10月 |
| 東日本ウッドワークス北海道 | 木材のプレカット・ パネル加工 | 300 | ※10月 |
| 東日本ウッドワークス中部 | 木材のプレカット・ パネル加工 | 80 | ※10月 |
| 東京工務店 | 定期借地権付分譲住宅販売、管理 | 10 | ※10月 |
| 銀河高原ビール | 銀河高原ビールの製造・販売等 | 50 | ※10月 |
| 東日本ハウスサービス (清算手続き中) | 住宅の保守・メンテナンス | 35 | ※10月 |

※2010年10月期連結会計年度より、各連結子会社の決算期を毎年1回10月に変更致します

■ 日本の住文化に貢献する

(お客様・社員・東友会が一つになって生涯の安心を築き、日本の住文化を形成する)

■ 報恩感謝の心で行動する

(規律・礼儀を重んじ、ご恩(お客様・父母・働く仲間・東友会・社会)に報いる仕事をする)

■ 日本一安心して任せられる会社を目指す

(真剣さと誠意を持ってお客様の信頼を築き、「ご縁」を生涯にわたって大切にする住まいづくり集団となる)

戸建販売

木造注文住宅の
東日本ハウス事業部



木造提案住宅の
J・エポックホーム事業部



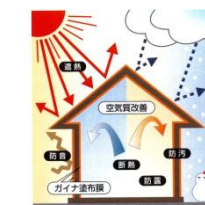
リフォーム事業

安心・快適の
住・リフォーム事業部



環境事業

エコ・省エネの
環境事業部(2010年5月新設)



不動産事業

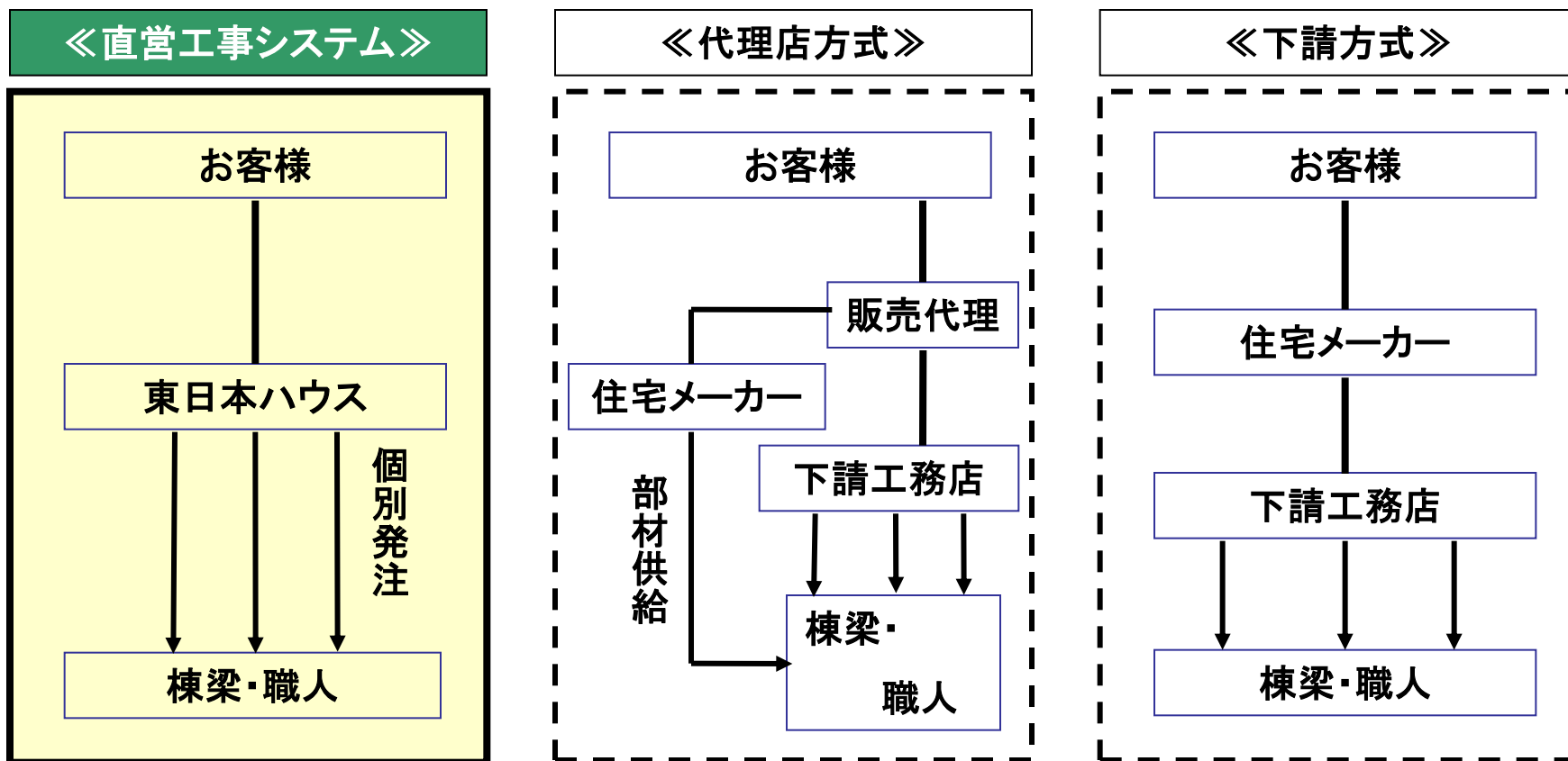
建売・マンション分譲の
不動産事業部



■責任者一貫体制

- 営業担当者が折衝からお引渡し、アフターフォローまで一貫してサポート

■直営工事システム



1. 丈夫で長持ち木造住宅

理想の木材 **檜**

構造躯体60年保証システム



誇り極まる。檜の家。



2. 地震に強い



高強度の安心。
高性能の快適。

新木造システム

3. 冬暖かく、夏涼しい

温熱環境等級4

次世代省エネルギー基準

耐震等級3の設計

新木造システム・ストロング工法

4. 安心・安全・健康・快適

5. 心のこもった家造り

1メートルモジュール
省令準耐火構造
オール電化



ゆとりは9cmから始まる

棟梁のつくる家



一棟一心。
技がある。誇りがある。

当社の強み＝商品力(5つのこだわり)～実大振動実験

2009年6月3・4日 つくば市にある独立行政法人 土木研究所で実大振動実験を実施しました。
4日には社員、関連メーカー・業者410名の参加で見学会を行いました。

- 目的は
1. 新木造ストロング工法の性能確認
 2. 内外装を施工したより現実的な建物での性能確認
 3. 新たに導入する制震パネルの性能確認
 4. 社員が実際に見ることでの耐震性の意識



実験の成果(実証)

- ① 阪神淡路大地震の約2倍の振動に耐える。
 - ② 繰り返しの地震にも耐える。
- (大地震波7回、中地震波4回の実験)

業者会(東友会、東盛会)

- 会員数1,750社
- 現場品質力
- 職人の地位向上～準社員としての処遇
 - ✓ 職人ボーナス制度
 - ✓ 退職金制度
 - ✓ 優秀職人表彰制度
 - ✓ 災害補償上乘せ制度
- 手形発行はしない



- ・ **24時間体制**
 - － 24時間受付のコールセンター設置
 - － クレーム情報は経営トップに逐次報告
- ・ **売りっぱなし、建てっぱなしはしない**

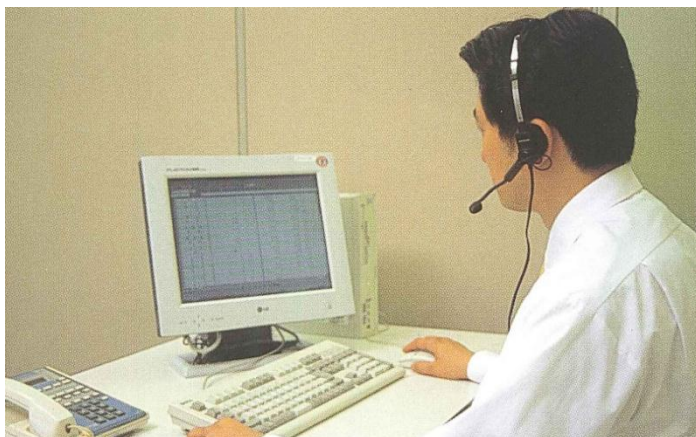
・・・年1回以上は必ず全てのお客様へ訪問

築1年～ 5年は年2回訪問

築6年～10年は年1回訪問

築10年超は年1回訪問・・・・・・・・・・住・リフォーム事業部担当者が訪問

- － お客様感謝祭の実施(年1回)



概要

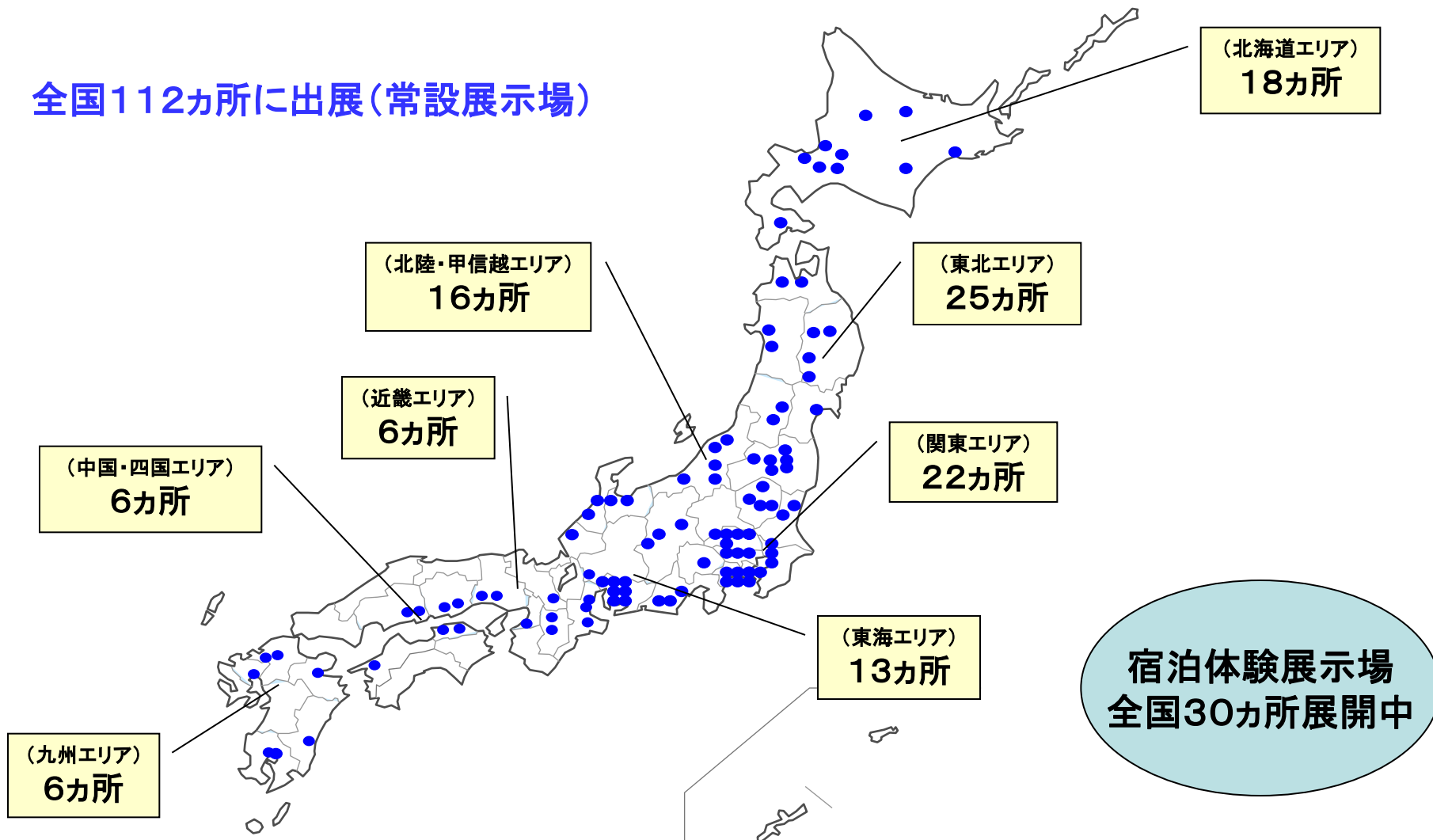
- 名称 東京都「東村山市本町地区プロジェクト」＝“むさしのiタウン”
- 戸建280棟(道路、公園整備含む)、ショッピングセンター、福祉施設の建設
- 受注者 東日本ハウス(まちづくりグループ)戸建180棟建設
他4社(実証実験グループ)戸建100棟建設
- プロジェクト開始年月 05年10月造成着手、09年10月最終(第7期)戸建販売終了
- マンション「ワザック東村山」51戸 10年6月竣工済

東村山プロジェクトを受注したポイント

- 大規模開発の企画力、技術力
- 特色あるまちづくり提案
(小公園、遊歩道の整備)
- 都市基盤の充実
(道路・公園、保育・介護施設)
- 景観配慮
(全面的な無電柱化)



全国112カ所に出展(常設展示場)



【ホテル事業】



Hotel Higashinohon Morioka



Hotel Morinokaze
Ohshuku



沢内銀河高原ホテル
SAWAUCHI GINGA KOGEN HOTEL



Hotel Higashinohon Utsunomiya



Hotel Tazawa



【ビール事業】



小麦のビール

天然水で仕込み、小麦麦芽を使い、ビール酵母を濾過(ろか)せずに仕上げた自然志向のビールです。



ヴァイツェンビール

活きたビール酵母入りの新鮮さをご自宅でも味わっていただけるフレッシュなビールです。まろやかな喉越しをお贈りするのために、醸造所から冷蔵車で配送・冷蔵保管しています。



ペールエール

「pale (淡い) ale (上面発酵ビール)」を意味する「ペールエール」は、英国伝統のピラススタイル。フルーティなホップの香りと、カラメルモルトのコクと甘み、軽い苦みが特徴です。



白ビール

ベルジャン酵母と100%の麦芽、ホップ、天然水から生まれた「フレッシュ・ホワイト」白ビール

※数量限定販売

貸借対照表・損益計算書主要項目(連結)



| 貸借対照表 | 09/10期 第2四半期 | 10/10期 第2四半期 | 増減額 |
|----------|-----------------|-----------------|--------|
| 流動資産 | 13,161 | 10,756 | △2,405 |
| 現金及び預金 | 2,865 | 3,554 | 689 |
| 売上債権 | 855 | 1,177 | 322 |
| たな卸資産 | 2,938 | 470 | △2,468 |
| 固定資産 | 33,418 | 32,225 | △1,193 |
| 有形固定資産 | 30,480 | 29,582 | △898 |
| 無形固定資産 | 841 | 676 | △165 |
| 投資その他の資産 | 2,096 | 1,966 | △130 |
| 資産合計 | 46,580 | 43,454 | △3,126 |

| | | | |
|----------|--------|--------|--------|
| 流動負債 | 20,317 | 16,583 | △3,734 |
| 仕入債務 | 4,267 | 3,495 | △772 |
| 短期借入金・社債 | 8,795 | 8,151 | △644 |
| 固定負債 | 21,628 | 20,726 | △902 |
| 社債 | — | 400 | 400 |
| 長期借入金 | 18,027 | 16,722 | △1,305 |
| 負債合計 | 41,945 | 37,310 | △4,635 |
| 純資産合計 | 4,635 | 6,143 | 1,508 |
| 負債純資産合計 | 46,580 | 43,454 | △3,126 |

| 損益計算書 | 09/10期 第2四半期 | 10/10期 第2四半期 | 増減額 |
|--------------|-----------------|-----------------|-------|
| 売上高 | 20,166 | 19,896 | △270 |
| 売上原価 | 13,458 | 12,550 | △908 |
| 売上総利益 | 6,707 | 7,345 | 638 |
| 販売費及び一般管理費 | 8,029 | 7,846 | △183 |
| 営業利益 | △1,321 | △501 | 820 |
| 営業外収益 | 57 | 83 | 26 |
| 営業外費用 | 487 | 442 | △45 |
| 経常利益 | △1,751 | △860 | 891 |
| 特別利益 | 3 | 6 | 3 |
| 特別損失 | 154 | 50 | △104 |
| 法人税・法人税等調整額等 | 80 | 74 | △6 |
| 当期純利益又は当期純損失 | △1,995 | △986 | 1,009 |

本資料ならびにIR(投資家向け広報活動)に関する問い合わせ先

東京本社 取締役経理・財務担当:青苺 雅肥 担当:経理部長 近藤 誠一郎

住 所 : 〒102-0072

東京都千代田区飯田橋4丁目3番8 東日本飯田橋ビル

電 話 : 03(5215)9905 FAX : 03(5215)9912

Eメール : ir@higashinihon.co.jp

H P : <http://www.higashinihon.co.jp>

本資料は、投資家の皆様の投資の参考となる情報提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものです。その完全性を保証するものではありません。また、資料に掲載された意見や予測は、資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら補償するものではありません。記載された内容が予告無しで変更される場合もありますのでご注意ください。

投資に関する最終決定は投資家様ご自身の判断でなされるようお願い致します。